

信州大学農学部
2007. 4. 25.

去る4月20日、大学院農学研究科において、教育G P 派遣型高度人材育成協同プラン「長寿長野を支える機能性食品の開発人材養成」の平成18年度成果発表会及び機能性食品研究会「人材育成委員会」が開催されました。

本教育プロジェクトは、文部科学省の「派遣型高度人材育成協同プラン」の一環で、昨年選定されたものです。

成果発表会には、小宮山学長をはじめ、本教育プロジェクトに関係する企業の役員、学生及び大学関係者約50名の方々が出席し、昨年10月から約3ヶ月間にわたり、地元企業（伊那食品工業株式会社、養命酒製造株式会社）で研修した機能性食料開発学専攻院生の末田さん、古畑さん及び後藤さんが、技術だけでなく、企業活動全体を通して学んだことについて成果発表を行いました。

これに先立ち、本教育プロジェクトの推進母体である機能性食品研究会「人材育成委員会」が開催され、昨年度の活動報告と本年度の活動計画を審議しました。本年度は昨年度の経験を活かし、より充実した派遣・研修（5名程度）を予定しています。

なお、本プロジェクトの詳細は、農学部ホームページよりご覧いただけます。

<http://karamatsu.shinshu-u.ac.jp/gp/intern/index.html>



写真：平成18年度成果発表会



写真：人材育成委員会